

新型コロナウイルス感染防止に対応した教育活動再開における 感染リスクの低減に関する具体的手立て

印西市立原山小学校

学校再開にあたっては、長期間にわたり新型コロナウイルスと共存していかなければならないという認識に立ち、子供たちの健やかな学びと学校における感染リスクの低減の両立を可能な限り図っていくこととする。また、新型コロナウイルスに対する正しい理解や行動、感染者や濃厚接触者・医療従事者等に対する偏見や差別が生じないように指導を徹底して行う。

<学びの保障>

- 次の(ア)から(イ)へと段階的に通常の学校教育活動を進める。
 - (ア)6月12日(金)まで登校時間や登校人数を分散させるなどした登校日を設定。
学級ごとに登校日を設定。在校時間は4時間程度とする。
 - (イ)6月15日(月)以降 給食の提供を開始し、通常日課・全員登校。
※日課表を変更し教育活動を実施
- 再開に伴い、児童生徒が登校する日は「登校日(課業日に含める)」という扱い。
- これまでの休校措置、また第2波による再休校措置の可能性に鑑み、以下のように授業時数を確保する。
 - 令和2年6月15日(月)の「県民の日」は登校日とする。
 - 夏期休業及び冬期休業の短縮を行う。
 - 令和2年6月15日より、週当たりのコマ数を増加させた日課表に変更する。しかし、これまでの下校時刻を大きく変更することのないようにする。
- 日課表の変更による子供たちへのストレス増加には十分留意し、個々の状況をよく見ながら、無理のないよう丁寧に学習を進める。
- 学年内に計画している指導内容を終えることを原則とし、学習の進捗状況を把握し、学習指導の充実を図る。

<感染リスクの低減> ～「密集」「密接」「密閉」の三密の回避～

- 登校時、授業と授業の間や給食時間前、長時間休憩後等のこまめな手洗いや咳エチケットの徹底。
- 多くの児童等が触れる場所・器具等の消毒。
- 教室やオープンスペース等のこまめな換気。
- ソーシャルディスタンスの徹底。
- 児童のマスク着用。また、教職員、来校者もマスクの着用を徹底。
- 生活指導部・保健衛生部を中心とした感染症予防・心のケア等に係る支援の徹底。
- そのほか、状況に応じて、学校医の指導のもと、感染症予防策を講じる。

<出席停止等の取扱いについて>

- 感染が判明した場合又は感染者の濃厚接触者に特定された場合は、出席停止の措置をとる。
また、発熱などの症状があり登校を控える場合も出席停止の措置をとる。

<心のケアについて>

- 一人一人の心身の状況把握を的確に行うとともに、関係機関等による支援を行うなど、児童の心の健康問題に適切に取り組む。

<感染者、濃厚接触者等に対する偏見や差別について>

- 感染者、濃厚接触者とその家族、医療従事者とその家族などに対する偏見や差別につながるような行為は許されるものではなく、新型コロナウイルス感染症に関する適切な知識を基に、発達段階に応じた指導を通して、偏見や差別が生じないようにする。

<教職員の健康管理について>

- 教職員自身の健康には十分配慮するとともに、検温を徹底する。発熱等の症状がある場合には、必ず自宅で休養させるなどして、感染症予防及び拡大防止に努める。

【感染リスクの低減に関する具体的手立て】

登校時	<p><input type="checkbox"/>昇降口で、検温したかの確認（教頭、養護）</p> <p>* 忘れた児童は会議室で検温。（額 or 脇）使用済みの体温計は、ティッシュにアルコールを浸して、全体を消毒。</p> <p><input type="checkbox"/>マスクを忘れた児童は会議室へ取りに来る（後日、学校へ返却する。）。</p> <p><input type="checkbox"/>教室の入り口前に手指消毒アルコールを設置し、児童は消毒してから教室に入る。（並ぶ場合は、間隔を空ける）</p> <p><input type="checkbox"/>教室の換気</p>
手洗い・手指消毒	<p>▼手洗い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外から教室等に入る時 ・トイレの後 ・給食（昼食）の前後 ・咳エチケット後、鼻水をかんだあと ・清掃前後 <p><input type="checkbox"/>10分休憩は手洗いタイム！</p> <p><input type="checkbox"/>手を拭くタオルやハンカチ等は個人持ちとして、共用はしないように指導</p> <p><input type="checkbox"/>手洗い場では、しゃべらないように指導</p> <p><input type="checkbox"/>うがいの励行はしない。（※マスクを外すことによる飛沫感染・手洗い場の混雑緩和のため）</p> <p>▼手指消毒</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的には、流水と石けんでの手洗い ・流水で手洗いができない場合には、手指消毒薬を使用する <p>*原則、登校後のみ手指消毒</p> <p>※手荒れ、アルコールアレルギーの児童の確認、配慮</p>
授業中	<p><input type="checkbox"/>マスクの着用</p> <p><input type="checkbox"/>換気</p> <p><u>・始業中・授業中</u></p> <p><u>開閉が可能な窓およびドアは両端（片端）を10cm程度開放する</u></p> <p><u>欄間窓は全開にする</u></p> <p><u>・休み時間</u></p> <p><u>すべての窓およびドアを、5分程度を目安に全開とし換気を行う</u></p> <p><u>（冷房はつけたまま窓をあけて換気をする）</u></p> <p><u>・扇風機も使用して空気を循環させる</u></p> <p><input type="checkbox"/>密にならないような学習形態で授業を実施</p> <p><input type="checkbox"/>机・いす配置の仕方については別紙参照</p>
体育	<p><input type="checkbox"/>児童の間隔を十分に確保（2m）したうえで、マスクの着用必要なし。<u>（強制はしない）</u></p> <p><input type="checkbox"/>外したマスクは、体操服袋等に入れる。</p> <p>※密集する運動（遊び）、近距離で組み合ったり接触したりすることの多い運動（遊び）はしない。</p>

給食・ 歯みがき	<input type="checkbox"/> 外したマスクは、給食袋に入れる。 <input type="checkbox"/> 歯磨きは当面の間、実施しない。 <input type="checkbox"/> 歯列矯正中等、歯磨きが必要な児童⇒学年室で歯を磨く
休み時間	<input type="checkbox"/> 教室、廊下、学年フロアの換気。 <input type="checkbox"/> こまめな手洗い、うがい（※教室入室前。※手指消毒は必要なし） <input type="checkbox"/> できるだけ密集、密接しないよう指導。
トイレ	<input type="checkbox"/> 換気扇を常時回す。児童下校後、換気扇を消す。 <input type="checkbox"/> 男子トイレの小便器は1つとばして使用する <input type="checkbox"/> しばらくは、トイレ掃除は児童にはやらせない。

熱中症対策	<input type="checkbox"/> 休み時間ごとに必ず水分補給をさせる マスク着用により、マスク内の湿度が高くなり喉の渇きを感じにくいですが、喉が渇いていない児童にも水分を補給させる <input type="checkbox"/> 健康観察の徹底 顔が赤い、ぐったりしている、ぼーっとしている場合 →会議室に来室 冷却し、スポーツドリンクを飲ませて経過観察するか即早退 <input type="checkbox"/> 教室の室温は25℃～28℃（学校環境衛生基準）※衣服でも調節できるよう指導。 <input type="checkbox"/> 首元ひんやりグッズの使用可
保健室	*軽微な怪我は教室で対応 <input type="checkbox"/> 窓口は保健室 *体調不良者については、付き添いの職員が会議室へ連れて行き、高橋に声をかける <input type="checkbox"/> 怪我人は職員室後方で対応 <input type="checkbox"/> 体調不良者は会議室と保健室（体調不良者は発熱の有無にかかわらず早退） *発熱あり、コロナ疑い症状⇒会議室 *発熱なし⇒保健室 *窓を開け、2m程度間隔を開ける。 <input type="checkbox"/> 体調不良者は、発熱がなくても原則として早退させる。 <input type="checkbox"/> 付き添いは教員が行う ※クラスを離れられない場合→職員室に連絡 手の空いている職員が迎えに行く <input type="checkbox"/> 体調不良者＝コロナ感染者（疑い含め）→差別やいじめの対象にならないよう配慮が必要
心のケア	<input type="checkbox"/> 子どもの言動をよく観察または聞き取る *子どもに現れやすいストレス症状 ・身体の状態 食欲の異常（過食・拒食）、睡眠状況、吐き気嘔吐、下痢便秘、頭痛の持続、頻尿、倦怠感 ・心の状態 幼児返り（心理的退行現象）、落ち着きなし（多弁他動）、イライラ、ビクビク、攻撃的・乱暴、元気なくぼんやり、孤立や閉じこもり、無表情

環境消毒	※毎日の消毒とは別に、毎週金曜日トイレ等の職員による消毒
ゴミの扱い	<input type="checkbox"/> ゴミ箱に、スーパーの袋をつけて使用する。毎日、児童下校後に職員が回収し、しっかりと袋の口を結んだ状態で、職員室に用意してある大きなゴミ袋に入れる。 <input type="checkbox"/> 日直の先生が、まとめてゴミ倉庫に捨てに行く。
その他	<input type="checkbox"/> 文科省からのガイドライン、文書等は、職員室養護机上の「新型コロナウイルス感染症関係文書」というファイルに綴じてありますのでご覧ください。

状況が日々変わるので、変更になることがある。